

鳥取県委託事業  
**県文連「芸術たのしみひろば」2019**  
2019年度倉文協国際交流事業案

2019年度

鳥取県内写真作家との交流親善写真研修会の開催(2019.10.20)

**シンポジウムの開催**

**鄭時権 (ズン・シ・クォン)氏を迎えて**

(Jeoung si Kweon)

**日韓親善写真家交流事業**

**ズン・シ・クォン写真展《Motion of light》企画**

**主 旨** 鳥取県と韓国江原道は久しく国際交流を続けています。特に、鳥取県文化団体連合会は江原道芸術総連合会との文化交流が盛んで、今日まで続けてきています。そんな中で、江原道芸総の①チェ・ジスン氏・②シム・サンマン氏・③パク・クァンリン氏・④シム・チャンソプ氏・⑤パク・ミンス氏に続きズン・シ・クォン氏をお招きし、各氏の写真作品を国際交流展として鳥取県倉吉市に於いて開催して来ました。それに付随して、**県内の写真作家との交流親善を図りたいと芸術たのしみひろば**を開催する予定です。また、主催する倉吉文化団体協議会は、県文連市町村分野に加入しており、今回は県からの委託事業「芸術たのしみひろば」の一環として事業展開を提案するものです。

**主 催** 鳥取県・鳥取県文化団体連合会・倉吉文化団体協議会  
**後 援** 倉吉市・倉吉市教員委員会・鳥取県中部地区日韓親善協会・鳥取県文化団体連合会・鳥取県写真家連盟・中部地区各写真団体・マスコミ各社等へ申請予定

**助成申請** 日韓文化交流基金申請予定 山陰・夢みなと博覧会記念基金助成金申請予定

**開催期日** 展覧会期間 **2019年10月15日(火)～10月30日(水)**  
交流会期日 **2019年10月19日(土)～10月22日(火) 3泊4日**

**展覧会場** 倉吉市文化活動センター リフレギャラリー  
〒682-0817 鳥取県倉吉市住吉町 77-1 0858-23-6095

**交流会場** 倉吉市文化活動センター1F 第一活動室

**宿 泊** ホテルセントパレス倉吉 鳥取県倉吉市上井 1-9-2 TEL: 0858-26-8888

**通 訊** 鈴木京花 TEL 090-6437-4980 e-mail:kyokaclub@gmail.com

**受け入れ** 倉吉文化団体協議会 計羽孝之 e-mail:figarofigaro@do4.enjoy.ne.jp  
担当者TEL090-1361-7574

**約 束 事** ①会期は15日間とする。写真展に関わる経費(写真のプリント、額装経費等)は主催者で負担。

②鳥取県内写真作家との交流親善写真研修会の開催(2019.10.20)

シンポジウムの開催

パネラーの想定/ズン・シ・クォン氏(江原道写真家協会)

福島多暉夫氏(米子市写真家協会)・小矢野貢氏(北栄町在住写真家)・林原滋氏(琴浦町在住写真家)

基調提案/コーディネーター/計羽孝之(リフレギャラリー・キュレーター)

③作家が倉吉市を訪問する場合は、渡航旅費は本人負担とする。滞在費等は主催者で負担する。随行者の滞在費は受益者負担とする。また、その期間は下記の日程とする。

**日 程** 往路【米子空港利用】(歓送迎は倉吉文化団体協議会で担当)

2019.10.19(土) 07:30 ソウル発(KoreanAir747)⇒09:00 岡山空港着⇒昼食(大山柘水高原)12:30⇒大山国立公園・植田正治写真美術館見学 17:30⇒夕食会(倉吉市内レストラン 18:30)⇒ホテルセントパレス倉吉

10.20(日) 11:50 昼食(白壁倶楽部)

- 13:30 写真展ギャラリートーク  
 13:45 歓迎ミニコンサート(出演/鳥取オペラ協会ソリスト)  
 14:00 鄭時権氏を迎えての交流親善写真研修会  
 「写真表現の楽しみ」シンポジウムの開催  
 (会場/倉吉市文化活動センター1F 第1活動室)  
 18:30 懇親会(日本料理「飛鳥」) ⇒ホテルセントパレス倉吉
10. 21(月) 10:00 塩谷定好写真資料館見学  
 12:30 昼食(琴浦町) 14:00~船上山交流撮影会(地元写真家との交流)  
 18:30 夕食⇒ホテルセントパレス倉吉
10. 22(火) 07:00 倉吉発⇒岡山道經由岡山空港  
 10:30 岡山空港発便(KoreanAir748 便)で帰国
- その他 展示について/キュレーターの指示に従って倉吉文化団体協議会事務局にて額装、展示する。

## 招待作家プロフィール

### 「鄭時権(ズン・シ・クオン)氏(Jeoung si Kweon)」

#### 経歴

現在 韓国写真作家協議 江原道支会支会長・韓国写真作家協会会員・韓国写真作家協会, 春川支部長・写真特別講演及び撮影指導・翰林聖心大学映像コンテンツ学科映像学及び広告学科講師歴任・翰林大学基礎教育大学 鄭州大学プログラム写真講師歴任・中国写真作家 100 人招請撮影会および展示企画(寧越東江写真博物館)

2018 平昌冬季オリンピック G-200 花火祝祭 写真公募展示企画

#### 個展

2013 年“SAPA サパの魂”ドキュメンタリー写真展(翰林大学)

2016 年“私の魂を盛る”ヌード写真展(アートプラザギャラリー)

2018. 6“光の物語身振り”写真展 (KBS 春川放送総局展示場)

2016 年 ヌード個人の写真集“私の魂を盛る”を出版

2018. 6“光の物語身振り”個展写真集を出版

2018. 9“響”4 人展 写真集を出版

2018. 10“線と色, そして心”写真集出版

### 作家のコメント 写真展テーマ: Motion of light

私は白と黒またはカラーとの調和を、東洋的な思考に基づいて写真作業をしている。今回の作品は、華やかに打ちあがってから散る花火を雄大さと静寂感を感じさせようイメージし、光の存在を知らせる為に、光との交感で鮮やかに輝いた瞬間を捉えた作品だ。

また、映像の全ての光を強調させる為に、黒と赤の調和をコラボし、花火の間に輝く光と自然の調和を絵画的な雰囲気を感じさせ、表現しようとした。又、内面の感性を込めて光の中に咲く魂の内面を読み取ろうと努めた。

この作品を通じて世の中のの一部を見るような感じを与えており、華麗さより暖かくて御穏やかな気持ちを与える東洋的な情緒が込められた作品で、自分も知らないうちにしみじみ心に伝わって来た。

このような作品を盛り込みながら世の中の空いた空間を埋めるために、写真芸術に対する絶え間ない努力と、新しい作品創作に対する渇きを解消するために情熱を注いでおり、写真世界とともに幸せを見だして、高潔な人生を送っている。